

参加費無料

第101回

けいはんな

サイエンスカフェ



けいはんな
学研都市

XR技術を使った 新しいリハビリテーション

—アバター（分身）との錯覚が作る世界—



2024



日時

12.3 (金) 15:00~16:30

ハイブリット開催

会場

けいはんなプラザ ラボ棟11階『天の川+PLUS』

〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台1丁目7 けいはんなプラザ ラボ棟

講師

◎奈良交通バス「ATR」バス停下車すぐ



つじした もりひろ

辻下 守弘 先生

奈良学園大学, 保健医療学部リハビリテーション学科 学科長・教授
奈良学園大学大学院
リハビリテーション学研究科教授

もっともお伝えしたいこと



- ・XR技術は楽しくて夢があること知識
- ・アバターが人の心と身体に影響すること
- ・リハビリテーションが大きく進化すること

XR (クロスリアリティ) とは、現実世界と仮想世界を融合した技術の総称です。XRには「VR (仮想現実)」、「AR (拡張現実)」、「MR (混合現実)」といった技術が含まれています。最近では、XR空間における自分のアバター (分身) を変容させることにより、現実の自分の心身に影響を与えることがわかってきました。そこで、本講演では、アバターと脳の錯覚を用いた新しいリハビリテーションの可能性について紹介します。

【お問い合わせ・お申し込み】

(公財)関西文化学術研究都市推進機構
新産業創出交流センター (担当:大山、嘉住)
TEL:0774-98-2230
E-mail: sciencecafe@kri.or.jp (事務局)